

【事業名】札幌市北4東6地区再開発におけるエネルギーの面的利用事業

(1) 事業概要

主な事業者	北海道瓦斯株式会社、札幌市
事業地	北海道札幌市中央区北4条東6丁目
施設名称	46エネルギーセンター
延床（施工）面積	1,380 m ² （エネルギーセンター）
主に利用する再・未利用エネルギー	廃熱利用、地中熱、太陽熱
主な導入設備	ガスコジェネ 315kW×1台 地中熱HP 太陽熱利用設備
事業期間 （稼働予定）	2016年7月～2019年2月 （2019年4月稼働予定）
省エネ効果見込	省エネ量：211kL/年、省エネ率：35%
主な事業者	北海道瓦斯株式会社、札幌市

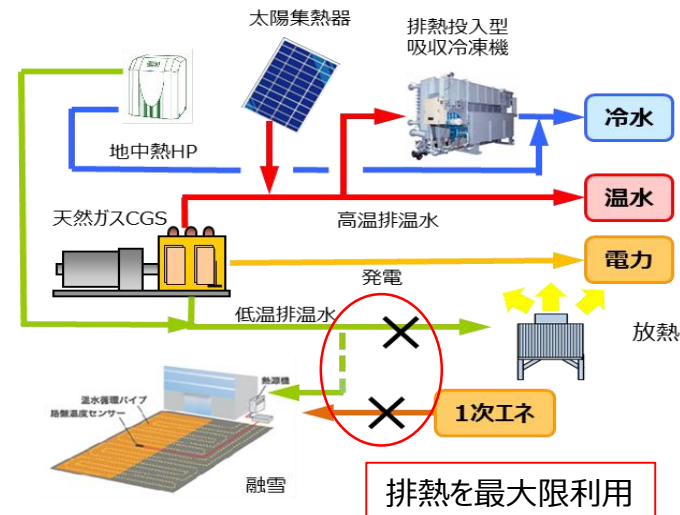
(2) 事業の特徴

- ・ 高効率ガスCGSの導入および排熱利用の最大化と、太陽熱・地中熱の組み合わせによる省エネ効果の高いシステム。
- ・ 北海道初のICTと高効率ガスCGSの活用による『スマートエネルギーネットワーク』事業。
- ・ 新電力と分散型発電事業者が同一である事を活かし、CGSの面的利用における最適運転モデルを実現。

(3) 導入効果

- ・ 再・未利用エネルギーを使用しない場合と比較し、CO₂排出量を41%のCO₂削減見込み

(4) 事業イメージ



(5) 面的利用概要

